２０１６年５月10日

会　員　各　位

北海道地域福祉学会

会 長　杉 岡 直 人

（ 公 印 省 略 ）

**2016年度北海道地域福祉学会**

**第１回定例研究会・通常総会のご案内**

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より本学会の事業につきましては、格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度第１回定例研究会・通常総会を別紙開催要綱のとおり開催することとなりました。時節柄ご多忙のことと思いますがお誘いあわせの上、ご参加頂けますようお願い申し上げます。

また、定例研究会終了後、2016年度通常総会を開催させていただきますが、総会議案書・議事録（総会終了後）につきましては、学会ホームページの「会員ページ」からダウンロード・印刷をお願いいたします。なお、インターネット環境のない会員様や、紙媒体で「総会議案書・議事録」を希望される方は、お手数ですが事務局までお問い合わせくださいますようお願いいたします。別途郵送にて送付させていただきます。

記

【総会議案書・議事録（総会終了後）のダウンロード方法】

1. 学会ホームページへアクセス（http://www.hacd.jp）
2. トップページ上段の「入会案内」にカーソルをあてる。
3. 「会員ページ」をクリック。
4. パスワード欄に「hokkaido2016」と入力し「送信」をクリック

※上記方法にて、議案書のダウンロードが出来ない場合、E-mailでも対応させていただきます。お手数をおかけいたしますが、下記アドレスまでその旨、お伝えください。

**北海道地域福祉学会事務局**

〒004-0022札幌市厚別区厚別南２丁目７番２８号

一般社団法人Wellbe Design内

TEL：011-801-7450　FAX：011-801-7451

E-mail：info@hacd.jp　URL：http://www.hacd.jp

|  |
| --- |
| **北海道地域福祉学会2016年度第1回定例研究会** |

**【開催要綱】**

１．ね ら い 　厚生労働省は2025年(平成37年)を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制「地域包括ケアシステム」の構築を推進しています。その中でも、「疾病を抱えても、自宅等の住み慣れた生活の場で療養し、自分らしい生活を続けられるためには、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供を行うことが必要」であるという観点から、医療と介護の連携が取り組み課題とされています。

今回の定例研究会では、医療ソーシャルワーカーの立場からの報告を受けて関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制構築の課題を話し合います。

２．主　　催 北海道地域福祉学会

３．後　　援　　北海道社会福祉協議会（予定）

４．と　　き 2016年６月４日（土） １４時３０分～１６時３０分（14：00受付開始）

※研究会終了後、同会場にて2016年度通常総会を開催します

５．と こ ろ 北星学園大学 C館２F　第5会議室（札幌市厚別区大谷地西2-3-1）

６．テ ー マ　 「医療現場からみる医療・介護連携の課題」

北海道医療ソーシャルワーカー協会　理事　中央E支部長

石田　潔　氏（小樽中央病院　医療ソーシャルワーカー）

７．参加定員 ３０名

８．参 加 費 学生（院生除）：無料、会員：500円、非会員：1,000円（当日受付で申し受けます）

９．交 流 会　　研究会終了後、会場周辺にて交流会を開催します。参加を希望される方は参加申込書の項目にチェックを入れて当日4,000円（予定）を受付に持参下さい。

10．参加申込　　参加申込書にて５月30日（月）までに、ＦＡＸ、ホームページメールフォーム、Ｅメールにてお申し込みください。申込書はウェブサイト（http://www.hacd.jp）からダウンロードできます。

11．申込先・事務局　北海道地域福祉学会事務局（篠原・佐藤・畠山）

〒004-0022札幌市厚別区厚別南２丁目７番２８号一般社団法人Wellbe Design内

TEL：011-801-7450　FAX：011-801-7451　E-mail：info@hacd.jp

**【スケジュール】**

|  |  |
| --- | --- |
| 時　間 | 内　容 |
| 14:00 | 受 付 |
| 14:30 | 開　会　主催者あいさつ・研究会趣旨説明　　北海道地域福祉学会　会長　杉岡 直人 |
| テーマ「医療現場からみる医療・介護連携の課題」　厚生労働省は2025年(平成37年)を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制「地域包括ケアシステム」の構築を推進しています。その中でも、「疾病を抱えても、自宅等の住み慣れた生活の場で療養し、自分らしい生活を続けられるためには、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供を行うことが必要」であるという観点から、医療と介護の連携が取り組み課題とされています。今回の定例研究会では、医療ソーシャルワーカーの立場からの報告を受けて関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制構築の課題を話し合います。講師　　北海道医療ソーシャルワーカー協会　理事　中央E支部長　　石田　潔　氏（小樽中央病院　医療ソーシャルワーカー） |
| 16:30 | 終　了・事務連絡2015年度北海道地域福祉学会通常総会 |
| 18:00 | 交流会 |

**【交通アクセス】**

**■北星学園大学までは・・・**

地下鉄東西線大谷地駅から、1番出口を出て左手。

サイクリングロードから本学A館を目標に西へ徒歩5分。

**■北星学園大学内の会場までは・・・**

会場は「C館（新館）第５会議室（２F）」になります。

　通用門に入り、左手奥の建物がC館（新館）になります。

　当日は通用門入口付近に案内札をご用意いたします。

|  |
| --- |
| **北海道地域福祉学会2016年度第1回定例研究会** |

**【参加申込書】**参加申込書はウェブサイト（http://www.hacd.jp）よりダウンロードができます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | 区分 | □ 学　生：　　無　　料□ 会　員：　　５００円□ 非会員：１，０００円 |
| 氏　　名 |  |
| 所　　属 |  |
| 役　　職 |  |
| 連 絡 先 | 電話番号 |  |
| Ｅメール |  |
| 交流会の参加 | 参加する　　・　　参加できない　　　※参加費4,000円（予定） |
| 通 信 欄 | ※研究会へのご意見・事務局への連絡事項等がありましたらご記入ください。 |

申込先・事務局　北海道地域福祉学会事務局（篠原・佐藤・畠山）

〒004-0022札幌市厚別区厚別南２丁目７番２８号　一般社団法人Wellbe Design内

TEL：011-801-7450　FAX：011-801-7451　E-mail：info@hacd.jp

* **５月3０日（月）までにＦＡＸ、メールフォーム、Ｅメールにて申し込みください。**